発　行
〒398-0001
長野県大町市平 1955 番地 971
社会福祉法人　周厚会
TEL　0261-23-0722（代表）
FAX　0261-23-4134（代表）
URL　http://www.syuukoukai.jp
E-mail　katoreya@syuukoukai.jp
編　集
カトレヤ広報委員会

理　念

社会福祉法人　周厚会は
周く福祉サービスの提供と
地域の交流を通して
豊かで安心して暮らせる地域福祉の
拠点としての機能発揮に努めます。

行 動 目 標

1. 利用者の皆様の尊厳を保持しつつ、その人らしい幸せな日常生活を地域社会で営むことができるように支援します。
2. 利用者と家族の皆様の思いを尊重し、厚く良質な福祉サービスの提供に努めます。
3. 福祉サービスの提供を通じて信頼を高め、地域の皆様との積極的な交流と連携強化に努めます。
4. 福祉に従事するものとして、常に人間性を磨き、知識の習得と技術の向上に努めます。

新年明けましておめでとうございます。
本年も､どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人　周厚会
理事長　　中 村　 守

昨年は、当法人創立３０周年の節目を迎えました。

記念事業の一環として３０年史をまとめた記念誌「周厚会のあゆみ」を発行しました。本誌作成にあたって、多数の関係者より心温まるお言葉をお寄せいただきましたことに深く感謝申し上げます。また、配布後は、大勢の皆様よりご丁重なお祝いの言葉などを賜り、心より御礼申し上げます。これを好機に、皆様のご期待に添えますよう一層の尽力を致す所存であります。

私たちが暮らす大町市の人口減少は全国や長野県の平均より早いスピードで進み、平成 18 年の合併以降でも毎年約４００人ずつ減少を続けていると聞いています。住み慣れた地域で心身の状態に応じ安心して日常生活を送るために必要な各種サービスは、一定の人口規模のうえに成り立っています。人口減少により生活に必要なサービスを入手することが困難になるなど、日々の生活が不便にあるおそれがあります。生活に関連したサービスの縮小は、地域の雇用機会の減少へとつながり、更なる人口減少を招きかねない状況です。

支える側の社会資源である当法人としても、人口減少を漠然とした危機意識ではなく、自らの課題として捉えて、人口減少・経済縮小社会の傾向が強まる中、安易な人員の採用や投資を避け、適切な組織体制を構築しながら、中・長期的な事業計画と、整合性の取れた人員計画の立案を行うなど確実な法人運営に向けて、はっきりとした道筋を示す必要があると考えています。

平成が終わり新しい時代の幕開けとなる今年は、入管難民法の施行や参議院議員選挙、消費税増税と私たちにとって大変な１年になりそうですが、大変という字は「大きく変わる」と書きます。期待の持てる１年にしていきたいと思います。

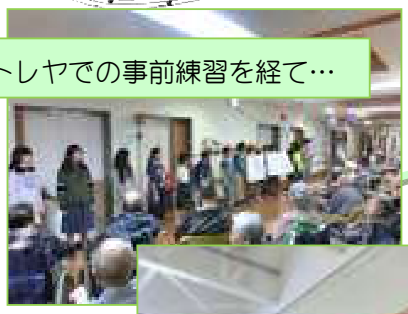
当法人が提供させていただく福祉サービスや地域支援が利用者の皆様や地域の方々に満足していただけるよう全力で頑張ってまいります。どうか皆様には変わらぬご理解とご支援をお願いし、あわせて皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

カトレヤだより

穏やかな年末年始となったカトレヤですが、一月も中旬を過ぎると、それなりに雪も降り、しっかり冬景色に包まれております。そんな秋から冬にかけての利用者様の様子をご紹介します。

大町北小学校音楽会

10 月 19 日、大町北小学校の音楽会に招待いただき「ふるさと」を歌いました。カトレヤからは利用者様 10 名参加し、北小ボランティア委員会の皆様と楽しいひと時を過ごされました。



カトレヤでの事前練習を経て…

いよいよ本番。

元気いっぱい歌いました。

皆さんの合唱・合奏も楽しませていただきました。

カトレヤ代表挨拶の大役は、前回に引き続き傳刀様。

第29回カトレヤ運動会

10 月 16 日はカトレヤ運動会を開催。
利用者ご家族はじめ、しらかば保育園児やボランティアの皆さんに参加お手伝いいただき、賑やかな運動会となりました。

日常のひとコマ

愛犬が会いにきてくれました。

ドライブに行きました。

とてもいい香りのりんご♪

秋から冬にかけて、毎年たくさんのリンゴやリンゴジュースのご寄附を頂戴しております。美味しくいただきました。ありがとうございました。

新年祝賀会

理事長の発声で「乾杯！」
今年もよろしくお願いいたします。

カトレヤからの面会に関するお願い

インフルエンザの流行期になりました。当施設では感染症予防策として以下のような面会制限を実施しております。ご理解とご協力をお願い致します。

《ご面会時の注意事項》

1．マスクの着用と手指消毒
2．少人数（2～3人）、短時間（１５分程度）
3．面会中の飲食中止（差し入れの品はプリン、ヨーグルト等の市販のおやつ程度で職員にお預けください）
4．１５歳以下の面会中止
5．面会者・同居家族にインフルエンザ発症者が出た場合、１週間は面会中止

※大北地域で大流行、または当施設で感染者が出た場合は管理者の判断で全面的な面会制限を実施する場合があります。ご了承ください。

確定申告関係書類について

入所者ご利用者様の確定申告に関係する書類が自治体よりカトレヤに届いている場合があります。お手数ですが必要な方は、下記の担当者までお問い合わせください。また、医療費控除に施設利用者負担金領収書・医療費領収書が必要な方は、準備に時間がかかることがありますので、ご了承ください。

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）カトレヤ　担当：松本　黒柳

カトレヤ居宅介護支援センター

暦の上では春ですが、インフルエンザが猛威をふるい、県内も油断できない状況です。まだまだ余寒厳しい日々が続いていますが、５ 月から新元号の幕開けとなります。平成最後の日々が健やかで穏やかに過ごせる様、お手伝いさせていただきます。

オレって 誰？

「なりすまし詐欺」にご注意を！

大町市で実際にあった前兆事案

＜市役所職員を名乗って＞

・健康保険、医療費、税金の還付金があるので ATMで手続きをしてくれ。

＜製薬会社の従業員を名乗って＞

・薬の未払いがある。代金を払わないのなら裁判を起こす。

・「料金の未納がある」「裁判を起こす」「連絡がなければ財産を差し押さえる」等の内容のハガキが届く。

＜息子・孫のフリをして＞

・風邪をひいて声が変わった。

・今直ぐに現金が必要。

・部下（同僚・友人）がお金を取りに行くから渡して。

＜警察官・銀行職員等を名乗って＞

・詐欺グループを捕まえたら、あなた名義の通帳を持っていた。

・あなたのキャッシュカードが悪用されているので一度預かります。

＜対処法＞

・息子の名前を名乗っても信用しない。

・知人と名乗ってもお金を渡さない。

・個人情報は言わない。

・「ATM でお金が戻ってくる」は絶対に詐欺。

・不審な電話があった場合は**警察**に確認をする。

・身に覚えのない内容が書かれたハガキは無視して、ハガキにかかれた連絡先には決して連絡をしない。

カトレヤ居宅介護支援センター
電話 0261-23-5751

デイサービスだより

高瀬渓谷

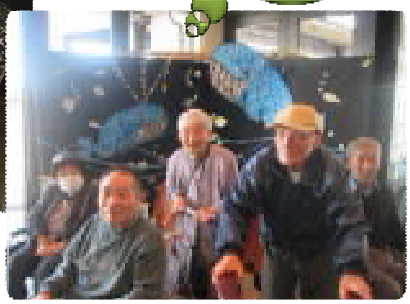
10 月
紅葉狩り

霊松寺

高瀬渓谷、霊松寺へ行きました。
お天気も良く、車から降りて記念写真を撮りました。

11 月
文化祭見学

「カトレヤ水族館」
の前で記念撮影！！



皆さんクジラやペンギンを貼り絵で一生懸命作りました。

上手く貼れるかなぁ

12 月
クリスマス会

歯科衛生士さんによる嚥下体操

たんぽぽコーラスの皆さん

たんぽぽコーラスの皆さんと一緒に歌を楽しまれました。
歯科衛生士さんが嚥下体操を交えてクリスマス会を
盛り上げてくれました。

印刷

カレンダー作り

下絵作り

好きな絵柄をそれぞれ選び、版画の要領でカレンダーを作ります。
完成したものは持ち帰り、お家で飾ります。

1月
書き初め

何を書こうかなぁ

皆さんに好きな言葉や目標などを書いていただきました。

ご支援ご協力ありがとうございました

日頃、皆様からの暖かい心遣い、貴重なお時間をいただき感謝申し上げます。
これからもご協力宜しくお願い致します。
（順不同）

◎慰問・ボランティア

・二ツ屋やよい会様
・大原すこやか会様
・上原婦人会様
・野口大出こぶしの会様
・大町市婦人会様
・平地区社会福祉協議会様
・日赤奉仕団平分団様
・大町北小ボランティア委員会様
・天理教北安曇支部様
・賛助会様
・傾聴ボランティア様
・大町市民生児童委員協議会様
・市立しらかば保育園様
・大町ギターマンドリーノ様
・ラッキーセブン会様

◎寄　付

・大北仏教会様
・西山次子様
・川上真喜子様
・黒岩雅克様
・勝野郁子様
・小林伸一様
・降旗章様
・大北法人会様
・藤巻カヲル様

◎視察・研修実習

・三幸福祉カレッジ様
・大北高等職業訓練校様
・長野県シニア大学様
・上越教育大学様
・飯田女子短期大学様
・松本医療福祉専門学校様
・大町市立第一中学校様
・大町市立仁科台中学校様

編集後記

今号の表紙の写真は「カトレヤ」です。法人創立三十周年のお祝いにれんげ福祉会様からいただきました。施設名でありながらもカトレヤの花を実際に見たことがない職員がほとんどで興味津々でした。

創立五周年記念誌『畷田に幣のたつまで』には施設名の選定にあたり「当初地名、山岳名、植物名等が栗林※1から提案がありましたが、あまりありふれた名称より新鮮な感じのものが望ましいとの長澤※2の意見から、長澤が愛好していた洋蘭から選ばれました。当時このような施設名は例がなく、異様な感じも受けたこともありましたが、県等もユニークで結構との評価を得て、今では全く抵抗のない名称として定着している」と記されてあります。

平成元年に開所したカトレヤはまさに「平成」という時代と共に歩んできました。次の年号、次の時代も法人理念と創立時の先人の思いを忘れずに歩んでゆきます。

（注）※1　二代理事長　栗林憲雄氏
※2　初代理事長　長澤悦氏